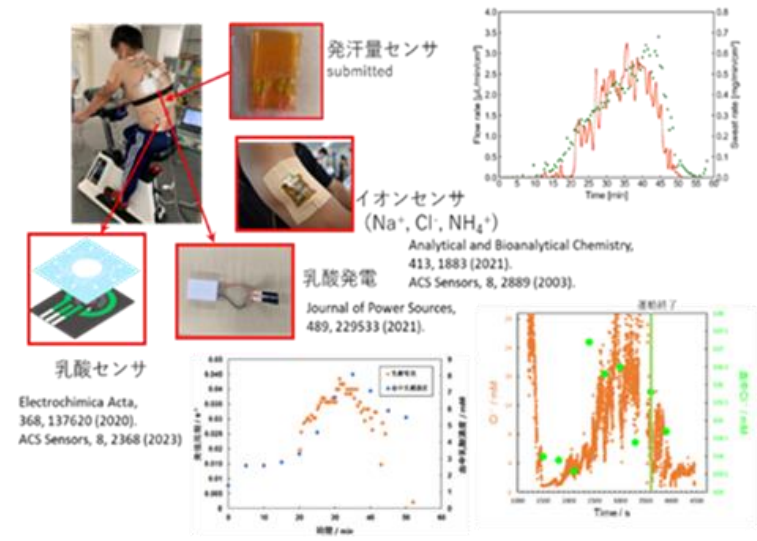
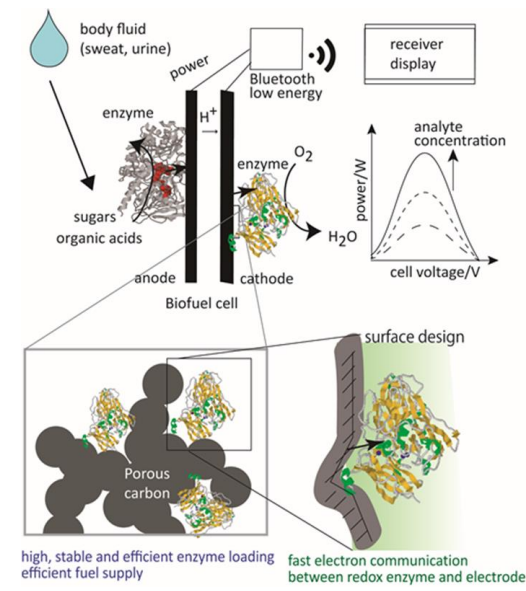


四反田 功

東京理科大学創域理工学部先端化学科 准教授

「フレキシブルウェアラブルバイオセンサ」



スクリーン印刷を用いた体液成分をモニタリングできるウェアラブルバイオセンシングシステムについて紹介します。

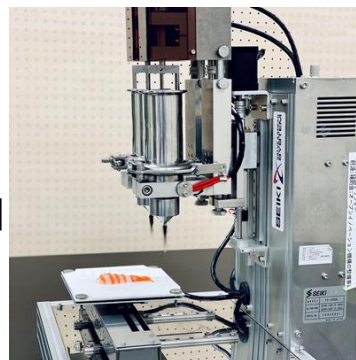
古川英光

山形大学大学院理工学研究科機械システム専攻 教授

「液体と固体の狭間で：3Dゲルプリンタが創る未来の技術」



「液体と固体の中間状態にあるゲル」



「スクリー式3Dフードプリンター」



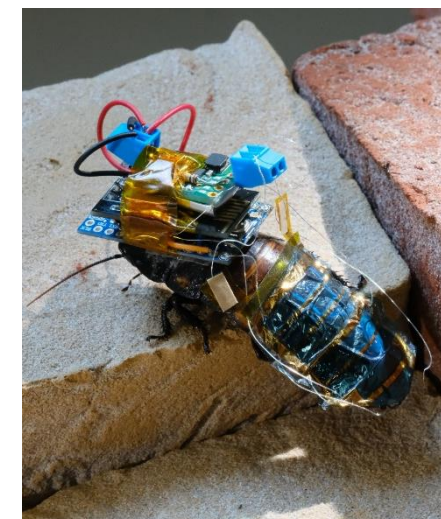
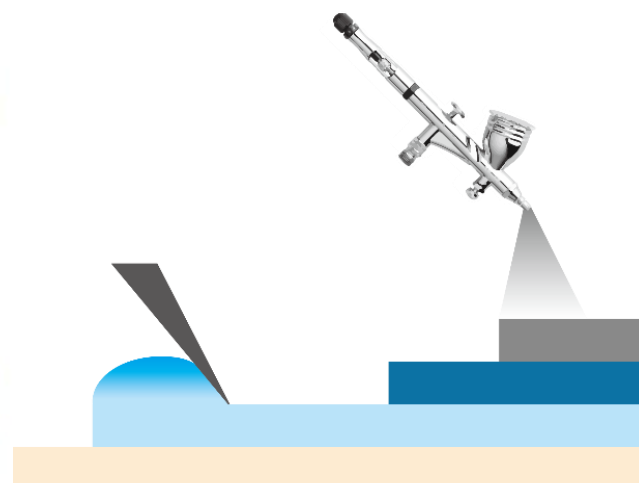
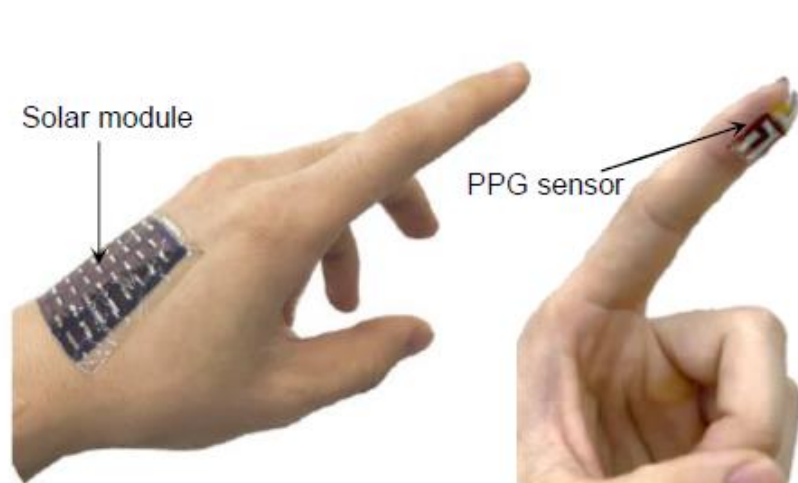
「初めて商品化された
ゲルクラゲ」



「フードプリンターで作られる寿司
(お米の部分は普通のお米)」

液体と固体の中間の特性を持つゲルは、生活や産業のさまざまな分野で利用され、その可能性は無限です。本講演では、ゲルを3Dプリンタで自在に成形する「3Dゲルプリンティング技術」について、その基本原理から最新の応用例までご紹介します。ライフスタイル製品から食品ロスの解決に至るまで、ゲル素材の社会実装と未来の技術革新に迫ります。

「PE技術を利用した大面積フレキシブル有機光デバイス」



印刷技術で作製する有機光デバイスによって、発電・センシングデバイスを柔軟かつ大面積に利用可能になります。本講演では、太陽電池やフォトディテクタなどの柔軟光デバイスの最新の成果と今後の展望について紹介します。

PE技術
新事業開拓

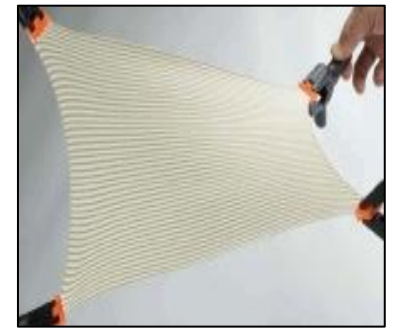
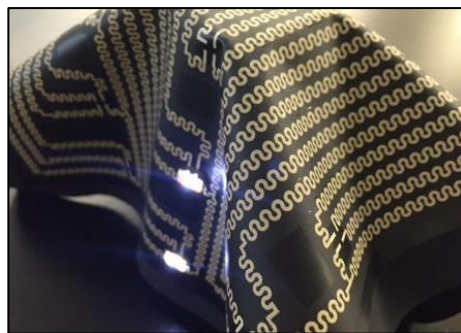
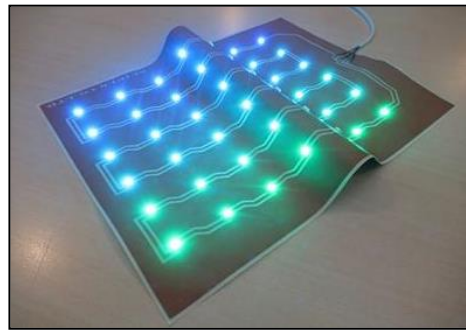
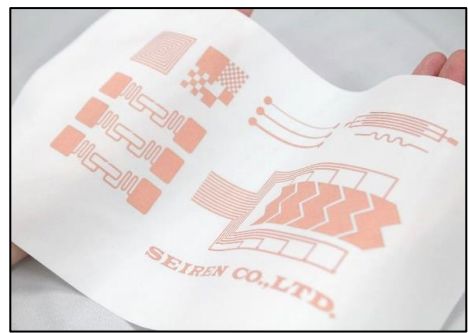


Printed
Electronics
Association
プリンテッド・エレクトロニクス協会

高橋俊之

セーレン株式会社 研究開発センター 開発研究グループ
主管

「繊維と金属を複合したフレキシブル導電素材 METAFLEX®」



近年、ウェアラブル・モバイル・ロボット等の幅広い分野で柔らかなエレクトロニクス素材が注目されています。
本講演では布帛ならではの柔軟性や屈曲耐久性を合わせ持ったセーレンのフレキシブル導電素材「METAFLEX®」についてご紹介します。